

“ふじのくに美しく品格のある邑”から季節の情報を発信

季刊誌「むらのおと」

むらのおと

Vol.20

2018・冬



むらとりっく

- 下大沢(下田市)
- 韮山多田(伊豆の国市)
- 白糸の里(富士宮市)
- 田原地区(磐田市)
- 天方(森町)
- 和地ふるさと会(浜松市)

静岡大学フィールドワークレポート
そばの里づくり佐久間
(浜松市)

小谷あゆみの「むらレポ」Vol.11
殿(藤枝市)

interview
清水区西里(静岡市)
朝比奈(御前崎市)

イベントカレンダー

- 所領(小山町)
- 韮山金谷(伊豆の国市)
- 中郷地区(三島市)
- 菅山原(牧之原市)
- 高天神の里(掛川市)

《邑びとからのメッセージ》

冬に映える
邑の元気
熱気・やる気

特集



ふじのくに 美しく品格のある^{むら}邑って？

日本一高い富士山や日本一深い駿河湾など、変化に富んだ地形と清らかな水に恵まれた静岡県は、農作物や水産物の品目数において全国トップクラス。この豊かな食材を生産する県内の農山漁村には、棚田や茶畑といった美しい風景に加えて、古くから伝わる文化や伝統が息づく地域それぞれの「宝（資源）」があります。

「ふじのくに美しく品格のある邑」とは、地域の宝を大切に思い、それを守り、次世代につなげていこうとする人々が集まって、真摯に活動を行う理想の農山漁村として「ふじのくに美しく品格のある邑づくり」連合が認定した地域（邑）です。平成24年度に県内35市町の45地域が認定されたのを皮切りに、毎年登録数が増え続け、平成30年11月現在で124地域が名を連ねています。

「ふじのくに美しく品格のある邑」は、深い山々に囲まれた山間地の集落から、周囲が市街地化された農園まで、その個性はさまざまです。

周辺環境だけに留まらず、規模の大小、文化や歴史、特産品や名物など、124の地域にはそれぞれに特徴があり、県全域で多彩で多様な魅力を形成しています。

また、そこで活躍する人々も魅力的です。自分たちの地域を愛し、活動に誇りを持つ人たちの自信に満ちた姿は、訪れる人にとって、忘れられない「美しい思い出」となるはずです。

「ふじのくに美しく品格のある邑」の詳しい情報は連合のホームページにあります。魅力的な場所、地域の特産品、参加できるイベント情報なども掲載されているので、まずは気になる邑を訪ねてみましょう。





Vol.20
2018・冬

CONTENTS

冬に映える 特集
邑の元気・
熱気・やる気

東部 所領(小山市) ————— 03
 伊豆 韮山金谷(伊豆の国市) ————— 05
 東部 中郷地区(三島市) ————— 06
 中部 菅山原(牧之原市) ————— 07
 西部 高天神の里(掛川市) ————— 08
 邑びとからのメッセージ ————— 09

静岡大学フィールドワークレポート

西部 そばの里づくり佐久間(浜松市) ————— 10

小谷あゆみの「むらレポ」Vol.11

中部 殿(藤枝市) ————— 11

インタビュー

中部 清水区西里(静岡市) ————— 13
 西部 朝比奈(御前崎市) ————— 14

むらとりっぷ

伊豆 下大沢(下田市) ————— 15
 伊豆 韮山多田(伊豆の国市)
 東部 白糸の里(富士宮市)
 西部 田原地区(磐田市) ————— 16
 西部 天方(森町)
 西部 和地ふるさと会(浜松市)

イベントカレンダー ————— 17



表紙／白糸の里(富士宮市)
 約20年の歳月をかけて区画を整え、効率的に生産できる田となった「平成棚田」。富士山の日(2月23日)には富士山の標高に因み3,776本の竹灯籠を灯す「第3回富士山白糸平成棚田竹灯籠祭り」が開催されます。当日は農産物販売、ステージイベントなどで賑わいます。

「初冬の丘」三島箱根西麓地区(三島市)／野崎 三郎氏 フォトコンテスト入賞作品



「ふじのくに
美しく品格のある
邑づくり」連合とは

「ふじのくに美しく品格のある邑づくり」連合とは、邑づくりの趣旨に賛同した県内全35市町、静岡県、企業等が会員となり、「美しく品格のある邑」の魅力向上やブランド力強化のために、広報活動、情報収集、調査研究を行い、「美しく品格のある邑」についての審査・登録事務を行う組織です。

新登録 = 2018年新登録邑
 記事掲載ページ

登録
124
邑

〔平成30年11月現在〕





特集

冬

に映える

島の元気が

熱気、やる気

身が引き締まる冬の冷気。
でも、元気な島には未来を見据えた
熱い思いがあふれています。

農業体験学習の一環なので、作業の前には子どもたちにお米のできるまでの過程なども説明。



鮎沢川に沿ってパッチワーク状に広がる田園地帯に、御殿場線の鉄道と東名高速道路の高架が走る景観が特徴的な所領地区。御殿場インターやJRの駅にも程近いアクセスの良さも魅力です。

地の利と 富士の恵みを 活かし魅力発信

邑びとの心に活力を生む
都内小学生との
農業交流

足 柄峠の麓に広がるのは、鮎沢川の清流とローカルな御殿場線が走る素朴な田園風景。小山町東南部に位置する所領地区には、頭上を忙しく走る東名高速道路とは対照的なゆとりとした時が流れます。

「やっぱり、この田んぼは減らしたくないね」。そう語るのは、地域住民が立ち上げた農業法人「合同会社金太郎」代表の岩田好弘さん。富士山からの豊富な湧水と昼夜の寒暖差がある中山間地は、おいしいコシヒカリを育む米どころ。高齢化と後継者不足で離農が進む中、「金太郎」がその担い手となって、昔からの田園の景色を守っています。

首都圏からのアクセスの良さを活かし、平成24年からは東京都港区・赤羽小学校の農業体験授業の受け入れを始めました。当初は秋の稲刈りだけでしたが、近年は春

EVENT info

ふれあい広場・産業祭

開催：毎年9月下旬～10月上旬の日曜日

会場：小山町総合文化会館

内容：所領地区では猟友会による「猪鍋」のチャリティー提供や「金太郎」で収穫したコシヒカリなどを販売



- ①春の田植え体験の様子。地元・足柄幼稚園の園児たちも見学に来た。交流の輪を広げている。
- ②初めての田植え作業に笑顔を見せる赤羽小学校の生徒たち。児童数は年々減少傾向にあるようですが、毎年大型バス2台で訪れます。
- ③東京・赤羽小学校5年生との農業交流。秋の稲刈りでは、お昼に採れたての新米コシヒカリを使ったおにぎりを提供し、子どもたちに喜ばれています。
- ④邑の近くにある「足柄ふれあい公園」は、芝生広場にパークゴルフコースも設置され、家族で楽しめるスポット。すぐ脇には御殿場線も走ります。



の田植え体験も実施。毎回、邑の女性有志が地場産のお米を使ったおむすびや豚汁などの昼食を準備します。世話係の岩田千鶴さんは「大変だけれど、『おむすびは5個、豚汁は7杯食べた』なんて言っていて、たくさん食べてくれるのがうれしくて」と微笑みまします。今年で7年目となるこの交流は、都会の子どもたちに農業や自然に触れる貴重な場を提供するだけでなく、邑びとたちにとっても大きな励みになっているようです。「最初に体験に来た子どもたちは、もう高校生。彼らが社会に出て、『また田舎に来たいな』という反応があれば、楽しみだね」と好弘さん。邑びとたちは、コソコソとまき続けた種がいつか実を結ぶことを願って、里の魅力を伝え続けています。

一方、富士山頂の一部を有する小山町で、その霊峰と町を一望できる絶景スポット「誓いの丘」。ここも「金太郎」が管理・整備を行っています。邑から足柄峠へ向

かう「金太郎富士見ライン（県道365線）」沿いにある丘から望む富士の姿は雄大にして圧巻。「誓いの鐘」なども設置され、夕景・夜景もロマンティックなこの場所は、大切な人と訪れるのにオススメです。

東部 所領

しよりょう

駿東郡小山町竹之下2481-2
(足柄ふれあい公園)

- 車 / 東名高速御殿場IC→足柄街道経由で約15分
- 電車・バス / JR御殿場線 駿河小山駅から富士急バスで「所領」下車

見に来て!



富士山を真正面に望む「誓いの丘」。ハート型のモニュメントに願いを込めて鐘をかけ「誓いの鐘」を鳴らすと幸せが訪れるのだとか。4月中旬と8月下旬には富士山頂に夕日が沈む「ダイヤモンド富士」も見られるほか、夜景もおすすめ。

EVENT info

「伊豆の国市葦山の竹林整備」 活動ボランティア大募集!

開催/2018年12月9日(日)
2019年2月24日(日)
集合場所/伊豆の国市葦山金谷
268-1 金谷研修センター(本立寺前)
時間/10:00~15:00頃
参加費/無料(用具無料貸出し)
内容/竹林の間伐・整備と地元交流
申込み・問合せ先/
NPO法人日本の竹ファンクラブ
〒224-0001横浜市都筑区中川
1-5-19プロミネンス14 304号室
e-mail:office141@takefan.jp
URL:http://takefan.jp
※開催日5日前迄の事前申し込みが必要

伊豆国の中枢を担った 歴史深き里山

江川家の伝統を守り、
外部組織と協働で
放置竹林を整備

直し大明神」と慕われた名
代官・江川太郎左衛門英龍

幕末ですが、実は江川氏が従者13
人を連れて葦山金谷に移り住んだ
のは、保元の乱(1156年)の
頃。以来、豪族として地盤を固め、
江戸幕府下では世襲代官となり伊
豆国を統治してきました。現在は
長閑な山村の風情漂う金谷の邑
は、江川家とともに歴史を刻み、か
つては伊豆国の中枢を担った由緒
ある地域です。

「ここは、江川が以前にいた奈良
の景色に似ているんです。そんな自
分たちが子どもの頃に遊んだ里山
を復活させたいと、『葦山金谷の里
夢くらぶ』を立ち上げました。そ

伊豆 葦山金谷
にらやまかなや

伊豆の国市葦山葦山1
(江川邸)

●車/東名高速沼津ICまたは新
東名高速長泉沼津IC→伊豆縦貫
道→国道136号経由で約30分
●電車/バス/伊豆箱根鉄道 葦
山駅より徒歩約20分

う語るの、同くらぶ会長の秋山
敏昭さん。放置竹林の問題を抱え
ていた邑では、平成21年から横浜
市に拠点を持つNPO法人日本の
竹ファンクラブと協働で、竹林整
備を行っており、平成23年には一
社一村しずおか運動に認定されま
した。年7回行う整備作業には、
伊豆の国市の職員や他団体、一般
ボランティアも参加。重労働です
が、皆で力を合わせ、里山の美化
に努めています。数年前までは伐
採竹を活用して「竹灯籠まつり」
を開催、好評を博しました。残念
ながら現在は休催していますが、

復活を期待する声もあります。
葦山反射炉の世界文化遺産登
録で観光客が増える中、夢くらぶ
では、坦庵の住居で国の重要文化
財でもある江川家住宅(江川邸)
の整備も定期的に実施。反射炉へ
通じる散策路の環境保全にも取り
組んでいます。「坦庵公思案の道」
と名付けられたこの散策路は、全
長約3km。ちよつとした峠越えや
起伏はありますが、全道舗装され
ているのでウォーキングも安心。
地域団体が随所に手作りで設置し
た、史跡や自然などの解説板を読
んで歩くのも楽しいものです。田
畑や森の木々、そして富士山の四
季の移ろいを感じ、坦庵公に思い
を馳せながら、のんびり散策して
みてはいかがでしょうか。



7



具にきて!

国指定重要文化財江川家住宅(江
川邸)/江戸幕府の世襲代官を務
めた江川家の邸宅。国の重要文化
財に指定されており、特に1600年
頃の建造と推定される主屋は、大
屋根を支える小屋組みの架構が圧
巻です。(住所:伊豆の国市葦山
葦山1番地、入場料:一般500円/小
中学生300円)



6

⑥「夢くらぶ」では年に4回ほど江川
邸整備を実施。写真は邸内の砂利整
備の様子。
⑦江川邸の外の川沿いの生垣を剪定
する「夢くらぶ」メンバー。



1



4



5

2

- 2018年10月に行われた放置
竹林の間伐・整備作業に参加した
皆さん。NPO法人「日本の竹ファン
クラブ」との協働活動は、一般
ボランティアの他、伊豆の国市内
で活動する「緑と水を守る会」メ
ンバーなど様々な人たちの協力
を得て行われています。
- 10月に行われた竹の伐採作
業の様子。この時は台風24号の
後で、いつも以上に大変でした。
- 行政からは、切った竹を粉砕す
るチップパー(写真)やノコギリなど
道具の補助も受けています。
- 小山に囲まれた農地からは富
士山も望める金谷地区。現在も
江川家の年間行事の一部が区の
行事として行われるなど、江川家
との強い絆がうかがえます。
- 「坦庵公思案の道」には「花
のおもてなしプロジェクト」が手
作りした解説板が並び、地域の自然
や史跡を学べます。



5

EVENT info

安久お花畑音楽会

期間／毎年4月29日(祝)
場所／日大御園グラウンド東側
内容／花畑の中で中郷西中学校の吹奏楽や三味線の演奏、合唱などのコンサートを開催。花摘みもできる。

①開けた田園から望む富士山は、まさに絶景。中郷地区は富士山の湧水を水源とする中郷用水が育む農地に、宅地や工業団地が共存する都市近郊の邑です。

名物のトマトやイチゴなど地元生産者が作った農産物は、「伊豆・村の駅」(三島市安久322-1)で販売。地元飲食店の料理人も購入する野菜は、新鮮でおいしく、安心安全!

買って来て!



水田の中に多くのビニールハウスが点在するのも特徴の一つ。中郷は、伊豆一帯に広まったイチゴやトマト栽培の先駆的な地域です。邑を代表する名産品のイチゴとトマトは、昭和30年代から品種改良を重ね、高い評価を受けています。



④地域愛を育てる試みとして地元小学生によるサツマイモのつる挿しや収穫も行われています。
⑤安久地区で毎年春に開催される「お花畑音楽会」。自由に花摘みもできます。

美しき平野と水が生んだ三島の台所

地産地消を實踐し、田園と街が共存する理想郷

③ 島市南部に位置する中郷地区は、田方平野の肥沃な大地と富士山の湧水を源とする良質な水に恵まれ、昔から稲作が営まれてきた穀倉地帯。時代とともに工業団地や住宅地が増えてきましたが、その合間には今なお田畑の美しい景色が残り、心を和ませます。

多くの生産者が、伊豆の玄関口にある直売所「伊豆・村の駅」で観光客や地域の人々に農産物を販売していることも魅力です。「完熟させた食べ頃のものを出しているから新鮮でおいしい。自分も他の生産者の野菜をここで買いますよ」とイチゴ農家の伊東忠彦さんが胸を張るように、採れたてで、生産者の顔が見える安心安全な農作物は、鮮度も味も抜群です。邑では地元愛を育む様々な活動

が行われています。中でも安久地区では、稲刈り後の田んぼにワイルドフラワーの種をまき、毎年4月末に「お花畑音楽会」を開催。可憐な花と地元中学校の吹奏楽演奏や合唱などが、来場者を楽しませ交流の輪を広げています。
このように都市近郊で豊かな農地と自然が守られている理由を、トマト農家の廣瀬和正さんは「地元の土地改良区が農業用水をしっかり管理・整備してくれているから」と話します。三島市が誇る「世界かんがい施設遺産・世界水遺産」の源兵衛川や「ため池百選」の中郷温水池、そこから農地へ清水を供給する大溝川は、良質な作物や多様な自然を生むだけでなく、観光資源としても期待されています。田園風景と富士山を望める大溝川沿いは、散策にオススメです。

②農林水産省の「ため池百選」に選ばれた中郷温水池は、市民の憩いの場にもなっています。
③駿河湾の海洋深層水を使ったミネラルトマトを生産する廣瀬和正さん(左)と昭和20年代に先代が始めたイチゴ農家を継ぐ伊東忠彦さん。



東部 中郷地区

なかざとちく

三島市富田町5-40 (中郷温水池)

- 車／東名高速沼津ICまたは新東名高速長泉沼津ICから約15分
- 電車・バス／(中郷温水池まで) JR三島駅南口より市内循環100円バス・せせらぎ号で「郵便局」下車・徒歩約5分または沼津登山東海バスで「富田町」下車・徒歩約3分



①大井川上流にある長島ダムを見学する地元小学生。ダムのご構造や仕組みも学びます。
②ファームポンドと呼ばれる用水場を丁寧に清掃する邑びとたち。
③地域に造成した花壇に花を植えることで、緑一色の茶園の中に色鮮やかな花を咲かせています。

水の尊さを知る邑に息づく

歴史と心意気

牧之原の大茶園を

創世記から

支えてきた自負

ノ原台地の南部に位置する菅山原は、明治時代に旧相良藩士によって開墾された茶園が広がる邑です。昭和中期まで、茶農家は大井川へ農業用水を汲み出かけていたそうですが、近年は用水施設が整備され、茶園の耕作面積も増えました。

水のありがたみを身に染みて感じている邑びとは、今も用水施設の保全管理に努めるとともに、大井川上流にある長島ダムを地元小学生に見学してもらったりツアーを毎年実施しています。邑の代表・紅林茂さんは「お茶の生産に水は欠かせません。その尊さを地域で共有するために用水施設の管理を住民総出で行っています。長島ダムの見学も子どもたちに水源の

大切さを知ってもらうため。ほかにも清掃活動や花壇づくりを通じて地域の連帯感を育んでいきます」と語ります。

県内の茶業は高齢化に直面していますが、菅山原では30代から40代の若い荒茶生産者が「もみもみ会」を結成して新しい風を生み出しています。同会は会員が持ち寄った荒茶をブレンドし、地域周辺のイベント等で販

視界いっぱいに茶園が広がる菅山原。ブランド茶「望」をはじめ、銘茶の産地として知られています。



中部 菅山原

すげやまはら

牧之原市菅ヶ谷2525-1 (相良油田の里公園)

- 車 / 東名高速相良牧之原ICから約15分
- 電車 / バス / JR金谷駅から自主運行バス相良行き乗車、「西中」下車、徒歩約10分



ブランド茶「望」は濃い水色と旨み特徴。洗みは少ないので後味も爽やかです。

売。近年は品質評会でも評価され、菅山原の新たな魅力として注目されています。同会の赤堀嗣人さんは「牧之原は日本一の大茶園。菅山原はその創世記に開墾された地域なので、地元の人たちには日本一を支えているという自負があります。これからも若い力を結集して菅山原の歴史と心意気を次代へつないでいきたい」と抱負を語ります。

水の尊さを地域全体で共有し、その大切さを子どもたちにも伝え続けてきた菅山原。先人から続く心意気は今も脈々と広大な茶園に流れています。

EVENT info

一幡神社 御神事

開催 / 平成31年2月9日~2月11日
御本飯(御神体となる餅)をついたり、作物の豊凶を占う神事などが行われます。
☎ 牧之原市社会教育課
☎ 0548-53-2646



菅山原の将来を担う若手グループ「もみもみ会」。現在9人の荒茶生産者が集まり菅山原のお茶をアピールしています。

遊びに
来て!

相良油田の里公園はファミリーで楽しめる憩いの場。園内には油田資料館、バーベキュー広場、グラウンドゴルフ場などがあります。

☎ 相良油田資料館 ☎ 0548-87-2525
火曜日休館(祝日開館、翌日休)



相良油田の里公園の近くには明治5年に発見された太平洋岸唯一の石油抗跡があります。

EVENT info

高天神社例大祭

開催／毎年3月最終日曜日

内容／神楽の奉納や神輿渡御行列などの神事が行われます。桜の花の見頃と重なるため、毎年多くの観光客でにぎわいます。



茶園と水田が広がる高天神の里。風光明媚な風景の中に深い歴史の痕跡を見ることができます。



西部 高天神の里
たかてんじんのさと

掛川市上土方嶺向(高天神城跡)

- 車／東名高速掛川ICより約15分
- 電車／JR掛川駅からしずてつジャストライン(バス)掛川大東浜岡線で「土方」下車、徒歩15分

名城の里に絶えない 住民の誇りと情熱

高い向学心と 報徳の教えが支える 山里の暮らし

戦

国時代の末期、武田氏と徳川氏の合戦場となった高天神城は、難攻不落の名城として知られた山城です。その後は廃城となり、現在は遺構を残すのみとなりましたが、近隣住民の誇りは絶えていません。そんな歴史を持つ高天神の里は、魯迅や周恩来らに日本語を教えた松本龜次郎を筆頭に、多くの偉人を輩出した土地柄。報徳思想の発信地・掛川にも近く、古くから勤勉を美德とする暮らしが根付いています。昭和40年、用水路の整備をきっかけに下土方土地改良区が設立されると、地域に一体感が生まれまし

また「ふじのくに美農里プロジェクト」等により、農家、企業従業員、住民らが農業施設の保全活動や田植え、稲刈り、地区内の花壇の手入れなどを行い、交流を深めています。

一方、邑は農家の高齢化による担い手不足に直面しています。高天神の里の副会長・山本隆さん



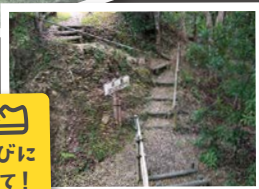
邑の副会長・山本隆さん(右)と事務局の藤田一廣さん。

は「私も70代の茶農家。年々農作業がきつくなっていますが、働けることには喜びや達成感があります。これからの報徳の教えを胸に地元のために力を尽くしていきたい」と語ります。また、邑の事務局を切り盛りする藤田一廣さんは「この地に根付く誇りや心意気を後世へ伝えていくためには、若者の移住を促進するだけでは不十分でしょう。今後は小規模な個人農家が結束し、農地の集約や農業法人を設立するなどのアイデアが必要になると思います」と前向きな姿勢を伝えてくれました。

邑には減農薬・減化学肥料米の認定を県内で初めて受けた「高天神コシヒカリ」や香り高い風味で知られる「掛川茶」などの名産品もあります。高い志による地域活性の魂は今後も絶えることはないでしょう。



地元の人たちが「全国有数のブランド米より絶対においしい」と胸を張る高天神コシヒカリ。炊きあげた時の香りは絶品です。



遊びに来て!

国指定の史跡であり、続日本100名城に認定された「高天神城址」は、近年の歴史ブームと相まって、訪れる人が急増しています。本丸跡へ至る道筋には山城特有の堀切、曲輪、土塁跡が点在し、悠久の歴史に浸ることができます。落葉した冬季は東の田園地帯から南の遠州灘まで高天神城の本丸跡から見渡すことができます。



歴史とともにこの地の精神性も感じてほしい

先人が築いた里山と農地を末永く守っていくことが私たちの務め。そのために生き甲斐を感じながら農作業に励み、里山に根付く精神を子孫に伝えていきたいと思っています。高天神城址では深い歴史の気配に身を浸すことができますが、この地を訪れる際は、邑に息づく向学心や精神性も感じ取ってください。



高天神の里
(掛川市)
山本 隆さん

掛川市(旧大東町)生まれ。下土方土地改良区の設立以来、邑の舵取り役を務める。茶農家を営む一方、中国史に詳しく地元の歴史にも精通する。



所領(小山町) 岩田 千鶴子さん

御殿場市出身で結婚を機に小山町へ。赤羽小学校の農業体験時には昼食準備のまとめ役を務めるほか、足柄地区の高齢者に交流の場を提供する「ふれあいサロン」活動などに尽力。



「誓いの丘」からのダイヤモンド富士と夜景は最高!

農業体験で小学生とふれあうと、私たちが心がワクワクして、自然に若さがもらえるんです。だから、いくつになってもその気持ちを感じていたいと思っています。また、「誓いの丘」には邑の男衆が植えたアジサイも根付いてきましたし、ちょうど富士山の真上に太陽が沈む「ダイヤモンド富士」は本当に素晴らしい。夜景も他の名所に負けないほどきれいですよ。



向こう100年もお茶をやってきたい!

一番茶の時期は茶葉の出来や価格のプレッシャーに負けそうになりますが、飲んでくれた人に「おいしい」と言ってもらえると本当に嬉しいです。荒茶の価格は低迷していますが、私は価格より品質にこだわりたい。だから向こう100年も楽しくお茶をやっていきたいですね。そんな菅山原のお茶に期待してください。



菅山原(牧之原市)
赤堀 嗣人さん

牧之原市(旧相良町)生まれ。地元の高校を卒業後、短大で茶業全般を学ぶ。その後、家業を継ぎ、荒茶の生産、加工、販売を手がける。邑事務局の会計担当。茶業の若手グループ「もみもみ会」元代表。

邑びとからの Message メッセージ

美しい邑の風景を守り交流や活性化につとめるキーパーソンから
まちのみなさんへのメッセージです



中郷地区(三島市) 白井 幸太郎さん

平成21年から中郷用土地改良区の理事となり、昨年より同理事長を務める。誠実で責任感が強く、建設的かつ発展的な思想と情熱をもって難局に対する姿勢は信望が厚い。



豊かな水資源は中郷地域の宝物です!

中郷地区では、地産地消を目指して、収穫した農産物を地元の直売所「伊豆・村の駅」で販売しています。また、富士山の湧水を水源とし、世界かんがい施設遺産と世界水遺産に登録された源兵衛川は、親水公園として「せせらぎ散歩」が楽しめるほか、初夏にはホタルも見られますよ。湧水が育む豊かな生態系や水環境が守られた魅力的な邑に、ぜひ遊びに来てください。

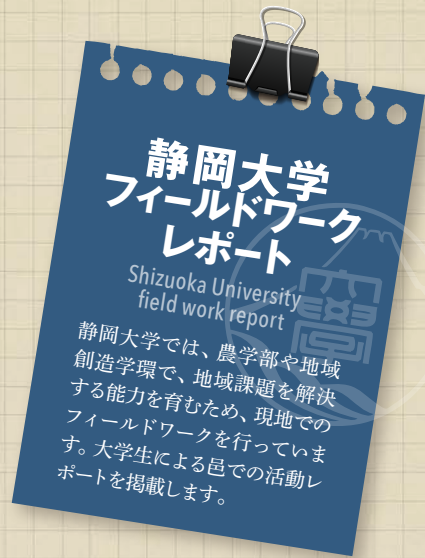
まずは江川邸に寄ってから 反射炉に行ってください!

金谷は、古くから江川家を中心に暮らしてきた地域。それだけに、江川太郎左衛門英龍(坦庵)が、幕末期の日本の立場を憂い、東京湾のお台場や葦山反射炉の築造を提案・実行したり、日本で初めてパンを焼いたり、様々な事業を行った人物だということを皆さんに知ってほしいです。反射炉見学の際は、ぜひ先に「江川邸」に寄り、彼の思いや業績に触れて行ってください。

葦山金谷 (伊豆の国市) 秋山 敏昭さん

「葦山金谷の里 夢くらぶ」会長。現在は公益財団法人江川文庫の職員として週3日、江川邸に勤務する。保元の乱後に江川氏について葦山に移住した13名の従者の末裔。





地域創造学環の1年生から3年生の12名が、2016年から定期的に浜松市天竜区佐久間町を訪れ、協働の地域づくりについて学んでいます。そして私たちは「小さな取り組みでも地域の方と深く継続して関わる」をコンセプトに掲げ、活動を行っています。

地元可愛される 佐久間のおやつ、 ごまちゃんを広めたい

佐久間の加工グループのパンプキンレディースは約10人のメンバーで構成され、ゴマを使った無添加のお菓子「ごまちゃん」を製造しています。代表を務める川添和枝さん(86歳)は20年以上前に「佐久間の子どもたちが安心して食べられるお菓子をつくりたい」という想いから仲間と一緒に「ごまちゃん」を作り始め、今では佐久間の名物のひとつになっています。

私たちは川添さんらの熱い想いに共感し、「ごまちゃん」の認知度向上に貢献したく、1種類だった商品に新しい味を加える試みを協働で進めることにしました。そして、試行錯誤を重ねピーナッツ味のごまちゃんの製造に着手し、昨年は竜神祭りで試食会を行い大勢の方に感想を聞きました。「香ばしくて美味しい、販売してほしい」など、好評でした。

みんな佐久間に行くだに! ～商品開発で交流の環づくり～



1. パンプキンレディースのみなさんと
2. 支え合う山村の暮らし
3. 学生考案ごまちゃんのアレンジ商品「ごまび」
4. 川添和枝さんらにごまちゃんの作り方を教えてもらう
5. 縁側カフェ「結」の山田さんご夫妻から、佐久間での暮らし方を学びました



学生が取材・編集を行っている情報誌「サクッとさくま」。佐久間の魅力を学生の視点で発信していきます



「地域の魅力」の 意味を知った

現在は、単に新商品を考えるだけではなく、幅広い世代の手に取ってもらえる「売れる商品」に育てることを目指し、販路拡大に取り組んでいます。一連の活動は「歩くことの繰り返しですが、今では川添さんらと昼食を一緒に作ったりと絆が深まり、「一緒に活動できて嬉しい」「また遊ぼうね」という温かい言葉とやさしい笑顔が、私たちの励みになっています。

私たちは活動で訪れた縁側カフェ「結(ゆい)」を営む山田修平さん(70歳)・ひろ子さん(69歳)夫妻から「佐久間の豊かな自然を活かした暮らしの楽しみ方を見つけている」という言葉を聞き、「地域の魅力」の着眼点を見出すことができました。山田さんのように佐久間の魅力を、周囲の人と分かち合い、交流を深めておられる姿勢は、私達にとっても参考になりました。人と人が支えあう日常が、佐久間の居心地の良さに繋がっているのです! みなさんも緑豊かな自然と地域の人の温かさに触れてみてください。

文・大野美晴・藤浪栄央
(静岡大学地域創造学環3年)

西部 そばの 里づくり 佐久間

そばのさとづくりさくま

浜松市の北部で愛知県と接し、天竜川の上流域に位置する山間地域。川合花の舞などの伝統芸能のほか、数多くの民話が語り継がれている、歴史と民話が織り成すのどかな山あいの地域です。毎年1月には「新そばまつり」が開催され、多くの人で賑わいます。



「ふるさと咲かせよう会」ではコスモス畑の隣で枝豆を作っています！

柴田啓江さんと大石和子さん



小谷あゆみ
 フリーアナウンサー／農業ジャーナリスト 野菜をつくるベジアナとして農ある暮らしの豊かさを提唱。全国の農村を取材。NHKEテレ「ハートネットTV介護百人一首」司会、ブログ「ベジアナの野菜畑チャンネル」で食と農に関わる情報を配信。静岡県ふじのくに美しく品格のある邑づくり推進委員

天高くあがれ 邑びとの思い込めた 手作りロケット

龍勢づくりは山の竹を切り出すところから

藤 枝市岡部町に伝わる「朝比奈大龍勢」を訪ねてまず感じることは、すごい祭りが日本にはあるんだ。日本人ってすごいなあという感慨です。県の無形民俗文化財に指定されている「朝比奈大龍勢」とは、長さ15mにも及ぶ竹筒に火薬を詰め込んだ古式ロケット花火で、煙を上げて空に勢いよく昇る様子が龍に似ていることから名付けられました。その由来は、戦国時代、山城から狼煙を上げたという「戦

中部 **殿** との

藤枝市岡部町殿524付近
 (殿公会堂付近)

- 車／東名高速焼津ICから県道210号線経由(約20分)、新東名高速藤枝岡部ICから県道210号線経由(約10分)
- 電車・バス／JR焼津駅から静鉄バス・焼津岡部線で「藤枝市役所岡部支所」下車、藤枝市自主運行バスで「殿」下車



永井三郎さん撮影



長さ15mにも及ぶ龍勢。「ガ」と呼ばれる先端から落下傘や花火など「曲」という仕掛けが空中で飛び出します。





旨味成分たっぷり
まろやかで渋味の
ないぜいたく玉露
うまし!

- 1 「緑カフェ天神森」季節の野菜を中心に数え切れない品数のランチ1,200円。
- 2 家族3人全員が料理人! 大石五十鈴さん(74)、布川佳子さん(52)光次さん(61)。
- 3 池野弘造さん・美智子さん夫妻に皇室献上玉露をいただきました。庭先で直接買えばお得かも〜!

国狼煙説」と、江戸時代に獵師が鉄砲を試射したという「江戸鉄砲説」など諸説あり、定かでないそうです。

歴史もさることながら感動するのは、戦争で一時途絶えたものの復活し、13の「連」がそれぞれにチームを組んで、山から青竹を切り出すところから自主制作しているということです。またの名を「農民ロケット」。今こそ火薬は業者に注文しますが、昔は硝石を薬研で粉にするところから始めたというのですから、なんと地域資源を活かした自立型の花火大会でしょう。

朝比奈龍勢保存会会長の前島勝巳さん(77)は、「50年やってきたけど満足したことは一度もない。毎回反省がありました。準備も各家でもてなしも大変なので、開催は一年おきです。」

打ち上げの檣は朝比奈川沿いの遊休地にあり、ちょうどコスモスの最盛期。2.8haの田んぼに地元から170人が参加して種まきをしました。ふじのくに美農里プロジェクト「殿ふるさと会」代表の大石久志さん(64)は、人が大勢見に来るので、「地域のみんなが誇りを持ち、意識も変わります。人が地域をつくり、地域が人をつくっていく」と、話してくれました。

九州から奥さんの地元へ移住してきた佐藤裕介さん(33)は龍勢の参加3回目。毎晩毎晩、2カ月間も作業があるのははじめは衝撃的でしたが、うまく飛ぶかどうかのドキドキと喜びで、すっかり地域に溶け込んでいます。13連の会員270名は、なんと30年前か

ら減ることなく、この数年で10世帯が移住してきました。

ふるさとの宝を愛し、磨き続ける人の美しさ

「龍勢」と並ぶ朝比奈のもう一つの宝は、「玉露」です。茶室や食事処、物産館が並ぶ「玉露の里」では玉露茶の販売をはじめ玉露ソフトクリームが人気です。玉露生産には、寒冷紗をかける一手間がかかりますが、昔の農家は夜なべして稲わらから蔦を編み、茶園に掛けたそうです。そう教えてくれたのは、新舟地区で唯一の生産者となった池野弘造さん(82)、美智子さん(80)ご夫妻! 平成10年には「皇室献上」という名誉に輝き、代々の茶園を守り継いでいます。湯冷ましを使って丁寧に玉露をいれてくれたのは弘造さん。その味深く旨みが際立ち、なんともまろやかでぜいたくな一服。庭先で話していると、ちょうど買いに来たお客さんと遭遇しました。やはり評判の玉露なのです。

来客を歓待し、地産地消でもてなそうと、地域を耕し続ける朝比奈の人々。感謝や笑顔にあふれる幸せな循環を教わりました。むらの宝を磨こうと朝比奈の人達が額に汗する姿こそ、むらの美しさとなつて外の人を惹き付けるのでしょう。



インタビュー

Interview

「美しく品格のある邑」に魅せられた人びとに、そこでの活動や魅力について聞いてみました。



西里コミュニティサークル代表
NPO法人・複合力理事長
村上勝さん

邑人はみんなファーストネームやニックネームで呼び合う仲です

清

水森林公園「やすらぎの森」を擁する清水区西里は、エリア内に日帰り温泉「やませみの湯」、地場産品販売所「笑味の家」などの施設があり、県外からの観光客も数多く訪れる人気観光スポットです。そんな同邑で自治会、婦人会、子供会などを束ねる「西里コミュニティサークル」の代表・村上勝さんは語りま

す。「このあたりは住民の結束力が強く、20年以上も前から住民総出で道路脇の草刈り、水路補修、清掃活動、自然保護などに取り組んできました。ただ、最近

高齡化や農家の担い手不足が相まって、遊休農地が目立つようになっていきます。そこで6年前に地元有志でNPO法人・複合力を組織し、地域のにぎわいづくりを進めています。同法人の理事長でもある村上さんは、仲間とともに遊休農地の活用に努めています。「休耕地を農家から借りて、水稲、そば、酒米などを育てています。作業は一般募集した参加者とともに行ない、収穫後も餅つきやそば打ち大会などを催して西里の魅力を発信しています。毎年3月中旬に開

催する河津桜祭ではお茶、地場野菜、手作りピザの販売もしているの、ぜひ遊びに来てください」。

村上さんは移住促進にも力を注いでいます。「複合力は誘客を目的にカフェや貸し切り古民家も経営しています。その利用をきっかけに若い人たちの移住がもっと進むといいですね」。

現在、村上さんが関心を寄せているのは、中部横断道路の開通とスマートICの開設です。「これが実現すれば、西里へのアクセスは格段に良くなり、地域の活気はもつと高まるはず。そのために今後施設やイベントを一層拡充させていこうと思っています」。

常に時代を先読みする村上さんの力は地域の原動力になっています。

中部 清水区 西里

しみずくしざと

静岡市清水区西里1308-2 (笑味の家)

- 車/新東名高速新清水ICから約20分
- 電車・バス/JR清水駅または興津駅から但沼車庫前行き乗車、但沼車庫で大平行きに乗り換え、西里温泉前下車

1. 西里コミュニティサークルによる草刈り。林道や公園の清掃活動も行われています。
2. NPO法人・複合力は常葉大学と協働でピオトープの管理も行っています。
3. NPO法人・複合力が主催する稲作り栽培で田植えをする一般参加者。ファミリーでの参加が多いといえます。
4. 遊休農地を利用したそば畑。10月には一面が白い花で覆われます。収穫は10月下旬から11月上旬にかけて。
5. 西里コミュニティサークルの代表とNPO法人・複合力の理事長を務める村上勝さんは地域の顔。邑人からは「まあちゃん」と親しまれています。



貸し切り古民家「安来里」は土間や囲炉裏などの設備が人気。首都圏から来るリピーターも多数います。



6. 地場産品販売所「笑味の家」。お茶、タケノコ、ワサビ、コンニャクなどを販売しています。
7. 複合力が経営するカフェ「COMO」は手作りジェラートが人気。営業時間は10:30～16:00、月曜・火曜定休、臨時休業あり。

御前崎市下朝比奈158-7
(あらさわふる里公園)

- 車／東名高速菊川IC、または相良牧之原ICから約20分
- 電車・バス／JR菊川駅からしつてつジャストライン(バス)菊川浜岡線乗車、「木ヶ谷」下車

夢は大きく！ 海外にも開かれた交流拠点に

御 前崎市の北部に位置する朝比奈は、豊かな森が広がるエリア。オオタカやフクロウなどの野鳥が生息し、古くからお茶や稲の栽培も行われている里山でもあります。その交流拠点として知られる「あらさわふる里公園」には、ビオトープ、農業体験エリア、パーベキュー広場、地場産品販売所などがあります。同公園の代表・西原敏さんは「ここは地域に根付いた公園です。近隣の市町から足繁く通い、四季折々の花を見ながら散歩する人が多いですね。園内は車の通行がなく、大型の遊具もないので、安心

して子供を遊ばせることができます。点も人気の理由でしょう」と語ります。

公園がオープンしたのは平成13年。以来、地元の自然公園として親しまれています。「交流拠点としてのにぎわいを創出するために、地元の小学生を対象に米栽培の体験学習会などを開催しています。今後はグラウンドゴルフ場を整備し、周辺住民の健康増進にも努めていくつもりです」と西原さん。

その西原さんが多忙を極めるのはパーベキュー広場の運営です。「広場の清掃、食材の調達、

テーブル等の配置、予約の受付業務などに追われています。この公園は観光バスの駐車場もあるのですが、団体予約が入っている時は本当に大変。でも、利用客が朝比奈の自然と触れ合い、楽しく過ごしている姿を見ると、やりがいを感じます」。

同公園は富士山静岡空港から車で約20分という立地にあります。「地域に密着した公園ですが、海外からのインバウンドにも期待したいですね。大きな夢かもしれませんが、これからも前向き指向でがんばります」と西原さん。ひよつとすると小さな山里が海外にも開かれた交流拠点になるかもしれせん。

あらさわふる里公園 代表
西原 敏さん

あらさとふる里公園の代表・西原敏さん。人気のパーベキュー広場では主役級の働きで運営を支えています。



1. 地元の小学生を対象にした農業体験。この10月には園内の水田で稲刈りが行われました。
2. 米栽培の体験学習に用いられている園内の水田。自然と人の暮らしが共存していることを実感できます。
3. ウメ、サクラ、サルズベリ、アジサイ、コスモスなど、季節ごとの花が楽しめる園内。茶園とのコントラストも美しいと評判です。
4. 公園内にあるビオトープ。多様な動植物を育む豊かな自然環境は眺めているだけでも心が和みます。



展望台までは徒歩約15分です。運が良ければオオタカなどの野鳥と出会うかも。展望台から眺めた朝比奈地区と「あらさとふる里公園」。四季を通じて多彩な花が咲くため、花見スポットとしても知られています。



こんどの休日、プチトリップしてみませんか？

trip

むらトリップ



伊豆 下大沢

しもおさわ
下田市大沢

- 車/東名高速沼津ICから国道414号線経由で下田方面へ約100分
- 電車・バス/伊豆急下田駅から南伊豆東海バス大沢口行き乗車、「大沢口」下車、徒歩約20分

初夏の味がする甘夏を詰め放題！ 下田市農林フェスティバル

下大沢は松崎と河津を結ぶ旧街道の中継地点にあります。晴れた日には山深い集落から伊豆七島を眺めることができ、下田の隠れた絶景ポイントとなっています。古道の庚申塚「辻の段」も見どころです。下田は美しい海岸と豊かな海産物で知られる観光地ですが、温暖な気候を生かした柑橘類の産地であることはあまり知られていません。今は時代の流れで、甘くて食べやすい柑橘類が人気ですが、昭和40年代に栽培が始まった下田の甘夏（川野夏橙）は、甘くて酸っぱい濃厚な風味で初夏の香りがすると評判です。安全・安心がモットーの下大沢の甘夏をぜひ味わってください。

3月17日(日)に、下田市農林フェスティバルを下田駅前で開催。会場では地元で採れた農林水産物や加工品を販売します。



伊豆 葦山多田

にらやまただ
伊豆の国市葦山多田

- 車/東名高速沼津ICから国道136号線経由で葦山方面へ約30分
- 電車・バス/伊豆箱根鉄道・原木駅下車、徒歩約20分

邑の活力を生み出す 400年の伝統と旺盛な食欲

伊豆半島のつけ根に位置する葦山多田は、その名の通り、富士山を背景に多くの田畑が広がるエリアです。季節ごとに多彩な表情を見せる田園風景は富士山の撮影スポットとしても知られています。ブランドいちごの生産地としても名高く、環境に優しく、食味も優れたエコファーмер米やトマトの栽培も盛んに行われています。そんな葦山多田で400年以上も前から受け継がれている伝統行事「二杯盛」は、毎年1月と9月の2回、「山の神興」という五穀豊穡を祈る神事の後に振る舞われる夕食会です。大盛の茶飯を残さずに食べる伝統が、邑の活力を生み出しています。

毎年1月と9月の2回、茶碗いっぱいに盛り付けた茶飯を食べる「二杯盛」が行われています。



東部 白糸の里

しらいとのさと
富士宮市原

- 車/東名高速富士IC、または富士川スマートICより約35分(白糸の滝有料駐車場通過後300m先に無料臨時駐車場有)
- 電車・バス/JR富士宮駅から富士急バス「白糸の滝行き」乗車、「白糸の滝」下車

平成棚田を照らす竹灯籠祭り 幻想的な景観は必見

富士山・世界文化遺産の構成資産「白糸の滝」を擁する白糸の里には、区画整理事業で生まれ変わった農地「平成棚田」があり、日々の営農や地域内外の人々の協働活動が富士山の四季の変化に彩りを添えています。平成棚田で収穫されたお米「白糸コシヒカリ」や冬場の水田を生かした「白糸水かけ菜」も地域自慢の特産品です。白糸の滝、平成棚田、駒止の桜を巡るルートには「新日本歩く道紀行ふるさとの道100選」に認定されたノルディックウォーキングのコースも設定され、観光客の間で話題になっています。自然と人が美しい景観を織り成す白糸の里へ一度出かけてみては。

2月23日(土)、静岡県富士山の日に3,776本の竹灯籠が平成棚田を灯します。花火やステージショー、農産物加工販売の出店もあります。時間は10時~19時。



あなたのまちの意外と近くに「邑」があります!

mura



子どもの声に癒やされる 田原子どもカルタ大会

磐田市の田原地区は太田川の兩岸に水田が広がるエリア。田原交流センターに隣接する「田原水車の里」には地元小学生が造った水車が5基並び、牧歌的な田園風景とともに桜や菜の花を楽しむことができます。そんな田原地区で話題になっているのが「田原ふるさとかるた」。平成8年、地域のことを知ってもらおうと、田原歴史愛好会と田原小学校の児童が協力して作りました。旧街道の松並木や天然記念物の大楠がある須賀神社などを巡るコースも「田原ふるさとかるたのウォークマップ」として親しまれています。子どもの元気な声がこだまする田原地区へ出かけてみませんか。

1月19日(土)、小学生を対象にした「田原子どもカルタ大会」が開催されます。ふるさとをテーマにしたカルタは心が和みます。



西部 田原地区

たはらちく
磐田市玉越・三ヶ野・明ヶ島・西島

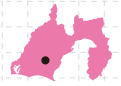
- 車／東名高速袋井ICまたは磐田ICから約20分
- 電車・バス／JR磐田駅から遠鉄バス・見付磐田営業所行きに乗りし、磐田営業所下車、徒歩約25分



蠟細工のように可憐な花 ロウバイが見頃を迎えます

太田川の上流域に位置する森町の天方地区。邑には清流の吉川と三倉川が流れ、至るところに山紫水明な自然が広がっています。お茶、シイタケ、自然薯などの栽培も盛んな土地柄で、地域の観光交流拠点「アクティ森」にある「山里の市」には、多くの人々が新鮮な野菜を求めてやって来ます。邑には中世の古農家として残る国指定重要文化財「友田家住宅」や天方城主の墓がある「蔵雲院」といった歴史スポットも数多くあります。アクティ森の見どころは、これからの時期は、ロウバイ。黄色くて可憐なロウバイを觀賞しながら地場産品と触れ合えば、天方の豊かな自然に癒やされます。

毎年1月上旬から2月中旬にかけて、観光交流施設「アクティ森」内に咲く約300本のロウバイの花が見頃を迎えます。



西部 天方

あまがた
周智郡森町問詰ほか

- 車／新東名高速森掛川ICから約10分、東名高速袋井ICから約30分
- 電車・バス／天竜浜名湖鉄道・遠州森駅下車、町営バス乗車(要予約)



花川沿いの河津桜を楽しむ 東大山さくらまつりが人気

浜名湖の東側に位置する和地地区は、ホテルやメダカなどが息づく豊かな自然を背景に、馬鈴薯、トマト、キウ、ガーベラなどの特産品を数多く生産する地域です。梅園や菜の花畑が広がるアソガ谷、夏まつりに行われる勇壮な手筒花火、9月のコスモス鑑賞会なども人気があり、地域内外から多くの人々がやって来ます。早春には花川沿いに植えられた河津桜を楽しむ「東大山さくらまつり」を開催。10年以上前から雑草が生い茂っていた堰堤を「和地ふるさと会」が整備し、約400本の河津桜を手塩にかけて育てました。一足早い春の訪れを和地地区で感じてください。

2月中旬から3月中旬にかけて花川沿いの河津桜が見頃を迎えます。期間中の週末は地場産品や食事の販売も予定。



西部 和地 ふるさと会

わじふるさとかい
浜松市西区和地町・湖東町
大山町・和光町

- 車／東名高速浜松西ICから約5分、新東名高速浜松北ICから約35分
- 電車・バス／JR浜松駅から遠鉄バス・館山寺線に乗り、「和地町」下車

伊 丹那

1/1(祝)~3(木) 10:00~15:00

お正月モウオラッチェ祭

毎年恒例のあったか〜い「丹那牛乳」の無料振る舞いや風作りなどイベントがいっぱい

📍 酪農王国オラッチェ / オラッチェ中庭

函南町丹那349-1 ※駐車場無料
酪農王国株式会社 ☎055-974-4192
●入園料無料

西 一の宮の里

1/1(祝) 初詣 大晦日から多くの初詣客で賑わう

📍 小國神社

周智郡森町一宮 3956-1 ※駐車場あり
小國神社 ☎0538-89-7302

西 一の宮の里

1/3(木) 田遊祭 一年の豊作を祈願する神事芸能

📍 小國神社

周智郡森町一宮 3956-1 ※駐車場あり
小國神社 ☎0538-89-7302

西 とうもんの里

1/5(土)・6(日) 新春まつり
七草粥ふるまい
1/6(日) 新春らいぶ

七草粥のふるまいと新春らいぶ(昔語り・読み語り・アコースティックライブ)

📍 とうもんの里

掛川市山崎233 ※駐車場あり
NPO法人とうもんの会 ☎0537-48-0045
●直売所(朝採り市)開催中 ※金・土・日曜日のみ

中 縁結びの村のわき

1/7(日) 夜~8(日)

2020年は60年に一度の大祭

佐澤薬師堂祭典

良縁祈願として伝わる佐澤薬師堂の年に一度の御開帳7日夜、ご祈祷と地元当番組が中心となり"おもてなし"がある

📍 佐澤薬師堂 川根本町久野脇

坂本本政司 ☎090-5860-1032

西 天方地区

1月上旬~2月中旬

蠟梅(ろうばい)見頃 蠟梅の花が見頃を迎える

📍 アクティ森

周智郡森町問詰1115-1 ※駐車場あり
アクティ森 ☎0538-85-0115



伊 丹那

1/12(土)・2/9(土) 9:30~11:30

丹那盆地ノルディック・ウォーク体験会

丹那盆地をノルディックウォーキングで歩く

📍 酪農王国オラッチェ周辺

函南町丹那349-1 ※駐車場無料
酪農王国株式会社(担当:井口) ☎055-974-4192
●参加費/500円

西 森町南部

12月~3月

冬レタスのビニールトンネル風景

景観賞にも選ばれた田園風景が広がる

📍 森町南部全域

園芸課 ☎0538-85-6315

西 らびりんすゆうとう

12/8(土) 第7回すこコン祭

伝統行事「すこコン」を現代風にアレンジして楽しくコミュニケーション

- ①スタンプラリーでおもっそ配布
- ②昔遊び体験(めんこ・けん玉・おはじきなど)
- ③楽しい出演、美味しい出店あり

📍 雄踏文化センター イベントホール・2階展示フロア

浜松市西区雄踏町宇布見5427 ※駐車場あり
園地活性化プロジェクトらびりんすゆうとう ☎053-592-1034(吉田)

伊 丹那

12月上旬~

大根の収穫体験

丹那の牛ふん堆肥「緩衝力」で育てた函南めぐり野菜の大根を収穫

📍 酪農王国オラッチェ

函南町丹那349-1周辺 ※駐車場無料
酪農王国株式会社 ☎055-974-4192

生育状況により開催期間が変更になる場合があります

伊 丹那

12/15(土)・16(日)

10:00~15:00 オラッチェ大根祭

オラッチェの畑で育てた、色白で水たじさが特徴の冬大根「冬じまん」の収穫体験や煮大根など

📍 酪農王国オラッチェ

函南町丹那349-1 ※駐車場無料
酪農王国株式会社 ☎055-974-4192
●入場料/無料



伊 石部赤根田村百笑の里

12/22(土)~2/3(日)

石部の灯り ウィンターイルミネーション

棚田の畦をLEDイルミネーションで飾り付ける

📍 松崎町石部棚田 ※棚田展望台駐車場(無料)

園企画観光課 ☎0558-42-3964

西 大好き!渋川

12月中旬~3月下旬 そば打ち体験

そば打ち体験と食事(2名以上4名まで・お土産付)

📍 てんでんゴーしぶ川

浜松市北区引佐町渋川237-1 ※駐車場あり

園てんでんゴーしぶ川 ☎053-545-0452

●会費:3,000円/人(体験+食事+お土産2人前)

※体験のみは2,000円、3日前までに要予約

西 東山口・西山口

12月下旬 そば打ち体験

東山口のそば打ち名人によるそば打ち体験

📍 JA掛川市東部配送センター(旧JA東山口支所)

園掛川市農業活性化やる気塾東山口地域塾 ☎0537-275-0121

●参加費無料



Event Calendar

県のイベントカレンダー

* 2018-2019 winter

12月 December

| SUN | MON | TUE | WED | THU | FRI | SAT |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| | | | | | | 1 |
| 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 |
| 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 |
| 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 |
| 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 |
| 30 | 31 | | | | | |

天皇誕生日 振替休日

1月 January

| | | | | | |
|----|----|----|----|----|----|
| | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 |
| 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
| 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 |
| 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 |
| 30 | 31 | | | | |

元日 成人の日

2月 February

| | | | | | | |
|----|----|----|----|----|----|----|
| | | | | | 1 | 2 |
| 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |
| 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 |
| 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 |
| 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | | |

建国記念の日 富土山の日

✉ あなたの意見を
お聞かせください

〒420-8601
静岡県静岡市葵区追手町9番6号
静岡県経済産業部農地局農地保全課
FAX 054-221-2809
E-mail: nouchihozen@pref.shizuoka.lg.jp

※ご意見とともに、住所・氏名・電話番号・年齢をご記載ください。
※頂いたご意見は次号以降に掲載させていただく場合があります。
※個人情報、連絡のため以外には使用いたしません。

全域

2/23日・24日 10:00~16:00

食と花の都の祭典 本県の食と花を体験できる祭典

▲ブラサヴェルデ

JR沼津駅北口から徒歩約3分
静岡県経済産業部農業局地域農業課
☎054-273-1123

詳しくは **食と花の都の祭典** **検索** で検索

緑結びの村くのわき

2月下旬 花桃植栽

久野脇の三津間地区を花で盛り上げよう!とはじめた花桃植栽イベントの3年目 参加者の記念樹も好評

▲三津間集落センター

榛原郡川根本町久野脇280
園エコティかわね ☎0547-58-7000
●参加費/エコティかわねまでお問い合わせください

伊丹那

3/10日 10:00~15:30

第8回被災していない僕たちが頑張る!

東日本大震災復興支援イベント 静岡県東部の出店者が集まり、売上の40%以上を義援金として被災地へ送る



▲酪農王国オラッチェ

函南町丹那349-1
※駐車場無料
園酪農王国株式会社
☎055-974-4192
●入園料無料

緑結びの村くのわき

3月下旬 花桃お花見

花桃植栽参加者への感謝と区民の交流イベント
植栽同期生が毎年集まり地元食材でお花見会

▲三津間集落センター 榛原郡川根本町久野脇280

園エコティかわね ☎0547-58-7000
●参加費/エコティかわねまでお問い合わせください

緑結びの村くのわき

不定期営業 (基本日曜日)

「くのわきそば」の提供

活性化目的で地元有志により「くのわきそば」の販売開始。昔の再現をコンセプトに、そばでザブザブ食べる千切り大根いっぱい短い短いそば

▲お休み処まきや

川根本町久野脇344-1 園坂本政司 ☎090-5860-1032
●700円(数量限定販売)

地域いきいき共生! 恩地町環境みどり会

毎月第3日 9:00~9:30

恩地町みどり朝市 地元の農産物販売

▲恩地町公会堂広場

浜松市南区恩地町443 ※駐車場あり
園地域いきいき共生! 恩地町環境みどり会(代表 見野)
☎053-426-2888

竜ヶ石山~西四村の里~

通年 竜ヶ石山ハイキングコース

標高359.1m 棚田の緑と遠州灘のコントラスト

▲竜ヶ岩洞(集合) 浜松市北区引佐町田畑193

※オープンデッキ、トイレ、駐車場あり
園里山元気もりもり隊 西四村ふるさとの会
☎053-543-0108(竜ヶ岩洞 小野寺)



日野元気な百姓の里

2/10日~3/10日

みなみの桜と菜の花まつり

邑を流れる青野川沿いで河津桜が開花

▲南伊豆町湊(日野地区)、下賀茂周辺

※駐車場あり
(協力金:普通車500円、大型車2,500円)
園南伊豆町観光協会 ☎0558-62-0141

日野元気な百姓の里

2/17日 菜の花結婚式

「みなみの桜と菜の花まつり」に合わせ、一面の黄色いじゅうたん(菜の花畑)の中で結婚式が行われる

▲賀茂郡南伊豆町湊(日野地区)周辺

※駐車場あり
(協力金:普通車500円、大型車2,500円)
園南伊豆町観光協会 ☎0558-62-0141

夢未来くんま

2/17日 大寒謝祭

しし鍋、五平餅などの地場産物が振る舞われる

▲道の駅「くんま水車の里」

浜松市天竜区熊1976-1 ※駐車場あり
園特定非営利活動法人 夢未来くんま
☎053-929-0636(担当:代表 石内)

和地ふるさと会

2月中旬~3月中旬

東大山さくらまつり

花川沿い約1kmに400本の河津桜が植えられ、地元農産物や食事の販売も予定

▲浜松市西区大山町花川堤防沿い

※駐車場あり(約200台)
園和地ふるさと会(小林) ☎090-7912-6462

日本一のだいだいの里「多賀」

2/23日・24日 10:00~15:00

多賀わかめ祭り

当日水揚げされた生わかめをはじめ、特産品を販売

▲長浜海浜公園

熱海市和浜南町1350-14 ※駐車場あり
園熱海市多賀観光協会 ☎0557-67-2255

白糸の里

2/23日 10:00~19:00

第3回富士山白糸平成棚田竹灯籠祭り

園整備に携わった多くの先人に感謝の意を込め、富士山の日に3,776本の竹灯籠で平成棚田を幻想の世界に 仕掛・打ち上げ花火・ステージでのショーや農産物加工販売・屋台等の出店も

▲本源寺 南側 富士宮市原873

※白糸自然公園駐車場(無料)・同公園入口臨時駐車場(無料)・シャトルバス(無料)
園富士山白糸平成棚田実行委員長(酒井良則)
☎090-5606-0039

田原地区

1/19日 9:00~

田原子どもカルタ大会(見学のみ)

小学生を対象に、中学校と自治会が連携して開催
カルタ取り、ビンゴゲーム他

▲田原交流センター

磐田市三ヶ野1045-3 ※駐車場あり
園田原交流センター ☎0538-35-4269

三島箱根西麓

1月中旬 8:30~15:30

JRさわやかウォーキング「新春七草粥」

日本遺産「箱根旧街道」を歩きながら富士山の眺望を楽しみ、三島箱根西麓地区で採れた七草でつくる「七草粥」を味わうウォーキング

▲三島箱根西麓地区

園三島市商工観光課 ☎055-983-2656

南条の里

2/3日 9:30~14:30

第10回上野の里まつり 酒蔵めぐり

各会場では地酒販売の他それぞれ出店やステージ等で賑わう
大人も子供も楽しめる上野地区の酒蔵めぐり

▲牧野酒造

富士宮市下条1037
☎0544-58-1188

▲富士正酒造

富士宮市下条642-1
☎0544-52-0313

▲土井ファーム

富士宮市下条806-1
☎0544-58-7078

●参加費/無料
●イベント紹介ホームページをご覧ください
<http://uenohills.com/>



田原地区

2/3日 9:30~15:00

田原芸能まつり(見学のみ)

歌、踊り、楽器、児童、園児の遊戯等の発表会

▲田原小学校体育館

磐田市三ヶ野1045-3 ※駐車場あり
園田原交流センター ☎0538-35-4269

一の宮の里

2/3日 節分祭

年男男女の奉仕者による豆まき行事が行われる

▲小國神社

周智郡森町一宮 3956-1 ※駐車場あり
園小國神社 ☎0538-89-7302

伊丹那

2/9日・10日・11日 祝

芋煮会 10:00~15:00

丹那で育てた里芋とネギ、地元のお母さんたちが作ったこんにやくで芋煮を作る

▲酪農王国オラッチェ

函南町丹那349-1
※駐車場無料
園酪農王国株式会社
☎055-974-4192
●入園料無料





発行誌「ふじのくに」

vol.20

2018

冬



2018年12月1日発行

発行/「ふじのくに」美しく品格のある邑づくり連合 〒420-8601 静岡県静岡市葵区追手町9番6号
静岡県経済産業部農地同農地保全課 ☎054-221-2714 FAX054-221-2809

2017年度入賞作品「山里の朝」(静岡市清水区吉原)／望月 正晴



第4回静岡県 農村の魅力 フォトコンテスト 作品募集中

2019年
1/9水
応募締切

みなさんが見つけた静岡県内の美しい農山村の写真を募集しています。

テーマ：伝えたい『美しい農山村 SHIZUOKA』の魅力



▲2017年度入賞作品「未来の農を担う若夫婦」
茶文字の里 東山(掛川市東山)／柴田 裕之

📷 一般部門

写真データをメールまたはCD-R等を郵送して応募

応募先

〒420-8601
静岡市葵区追手町9-6静岡県庁西館9F
静岡県土地改良事業団体連合会内
(メールアドレス)
photocon.shizuoka@gmail.com

📱 SNS部門

公式facebookに写真を投稿、またはinstagramにて、「#第4回静岡農村フォト」で応募



facebook



instagram

YouTube ふじのくに美しく品格のある邑 ドローン空撮動画公開中

邑の魅力溢れる動画10作品をYouTube上で公開しています。(公開作品例)



石部赤根田村百笑の里 (松崎町)
<https://youtu.be/wwPSMDAsvcE>



森町南部 (森町)
<https://youtu.be/LhwZdZ01bNs>



日野 元気な百姓達の里 (南伊豆町)
<https://youtu.be/3pAWEeoXODo>



岩本山とかりがね堤を守る邑 (富士市)
<https://youtu.be/EYZ7ekzQM2A>

企画 NPO法人中山間地活性化協議会 制作 株式会社アイエグゼック



ふじのくに
美しく品格のある邑
Charming and Graceful Villages in "FUJINOKUNI"

「ふじのくに美しく品格のある邑づくり」連合
邑の詳しい情報



オフィシャルウェブサイト
<http://www.fujinokuni-mura.net>

美しく品格のある邑 検索



Facebook
ふじのくに美しく品格のある邑づくり
情報発信チーム『邑ドキッ!』

無料